

弥富市の人口が減らない要因は

中村 文武議員

区画整理やマンション開発等
企画政策部長



問 20代30代の転出人は。

答 令和2年度、20代884人、30代256人、3年度、20代818人、30代358人。

問 平成17年から比較して弥富市の人口は横ばい、本市は3千人以上減少だがその差の要因は。

答 本市は平成15年から、弥富市は26年から自然減である。一方で弥富市は29年から3年間、社会増となっている。弥富市に確認したところ、市役所東側の土地区画整理事業やマンション等の開発があげられる。なお、本市も令和元年及び2年は転入超過である。

問 人口減少対策には土地利用と子育て政策が重要だと考えるが、都市計画法第34条第10号の住宅系の地区計画に必要な手続きは。

答 1ha以上20ha未満の概ね整形な区域で、全ての利害関係を有する土地所有者の合意が必要。地域住民等との合意形成を図った上で案の作成を行い、縦覧、都市計画審議会、知事協議を経て都市計画決定がされる。

問 農地の課税は。公平性の観点から評価等について検討する。

答 農地の課税は。公平性の観点から評価等について検討する。

第3子保育料無料化の実施は

問 第3子の保育料無料化は。

答 軽減措置を実施している。さらなる軽減は考えていない。

問 第3子出産時給付金の増額は。

答 増額については考えていない。

問 近隣市町の状況は。

答 あま市で第3子の保育料を所得割額が9万7千円以上の第5階層から第8階層まで拡大して無料化を実施。稲沢市では中学3年生以下の子どもを3人以上扶養している世帯の第3子以降の保育料を無料に、2人以上扶養している市民税割額が7万7101円未満の第4の2階層までの世帯について、年齢が高い方から2人目以降の子どもの保育料を無料にしている。津島市、弥富市は本市同様の軽減措置を実施。

	第4階層*相当 保育料(円)	第3子への軽減措置
愛西市	14,400	第4-2～ 第4-3階層は無料、 第5・6階層は半額
あま市	18,000	第8階層まで無料
稲沢市	22,000	中3以下の子ども 3人の場合無料等
津島市	19,000	本市同様
弥富市	16,500	本市同様

※市民税所得割額97,000円未満の保育標準時間での比較
▲保育料等の比較